

第 4 章 調整関係

第4章 調 整 関 係

第1節 労働争議の調整

令和6年に取り扱った労働争議の調整事件はなかった。

第2節 労働争議の実情調査

1 実情調査の概要

令和6年における実情調査は、前年未解決であった1件を含めた5件であり、うち2件は争議行為に及ぶことなく解決となった。その他のうち2件については争議行為が行われ、1件はその後の団体交渉の末に解決、1件は打ち切りとなった。残る1件は翌年へ繰越しとなった。

なお、いずれも労働関係調整法第37条第1項の規定により公益事業に関する争議行為予告通知があったもので、日本標準産業分類の事業区分は医療業が3件、運輸業が2件であった。

また、争議事項としては、賃上げが2件、一時金等が3件、労働協約の改定が1件、その他の労働条件が4件であった。

2 「実情調査」取扱一覧表

事件 番号	事件名	業 種	組合員数 (従業員数)	争議事項	通 知 者	調査開始日 調査終了日 調査回数	終結 区分	争議 行為
5-3	群馬県医療労働 組合連合会争議 (傘下6組合)	医療業	1,398人 (1,871人)	年末一時金 その他労働条件	労	5.10.27 6.1.11 3回	解決	無
6-1	群馬県医療労働 組合連合会争議 (傘下6組合)	医療業	1,380人 (一人)	賃上げ その他労働条件	労	6.2.21 6.10.24 13回	解決	有
6-2	群馬合同労働組 合争議	運輸業	3人 (一人)	賃上げ その他労働条件	労	6.2.29 6.3.15 2回	打ち切り	有
6-3	群馬県医療労働 組合連合会争議 (傘下6組合)	医療業	1,376人 (一人)	年末一時金 その他労働条件	労	6.10.27 6.12.12 2回	解決	無
6-4	上信ハイヤー労 働組合争議	運輸業	91人 (150人)	年末一時金 労働協約の改定	労	6.12.16 —	—	無